

【遠足班行動マニュアル】

1 班員と会えない、班員とはぐれた場合

- 1 当日、急に参加できなくなったら・・・
 - ①保護者が学校に電話する。(3409-7687) 8:00~8:15
 - ②集合場所に保護者が直接連絡する。
- 2 近所の班の待ち合わせ場所に班員が来なかったら・・・
 - ①出発チェックポイントに移動し、班長が先生に報告する。
 - ②大幅に遅れる場合は、本人が本部に直接連絡し、次の指示に従う。
- 3 見学地で班員がはぐれたら・・・
 - ①見学地に到着した時点で、「もしもはぐれたら、ここでおち合おう。」と場所を決めておく。全員で確認してから見学に移る。本当にはぐれてしまったら、本部に連絡し、次の見学地で合流する。
 - ②決めた場所でおち合うことができなかつたら、おち合う場所を決め忘れたときは、本部に連絡して指示を受ける。

※コンビニ等で電話を借りることができるが、その際は「遠足の行動班からはぐれたので、電話を貸してください。」と10円をお渡ししてから貸してもらおうこと!!

- 4 見学地から見学地の移動中に班員とはぐれたら・・・
 - ①はぐれた両方の班員から本部に連絡し、指示を受ける。

※班長とはぐれた班員の両方から連絡がないと本部から指示ができないので、必ず連絡をすること!!

2 時間に間に合わない、道に迷ってしまった場合

- 5 朝の広尾駅の出発チェックに間に合わない・・・
 - ①本部に電話をして、指示を受ける。 8:00~8:15
- 6 チェックポイントの予定時刻に間に合わない・・・
 - ①30分以上遅れそうな場合、本部に連絡してからチェックポイント場所に向かう。
 - ②帰りの電車に乗る時間を考慮して、見学時間や見学地をカットする。ただし、チェックポイントはカットしてはいけない

7 見学中に道に迷ってしまったら・・・

①交番、駅員の人、お店の人にたずねてみる。

※これも学習のうちです。言葉遣いに気を付けましょう。

②予定場所の見学時間が大幅に遅れたときは、見学地の時間を減らして調整する。それでも間に合わない場合は、見学地を削る必要がある。変更する場合は、必ず本部に削った場所を電話で報告する。

3 その他、こんなことが起きた場合

8 行動中に体調が悪くなった班員がでたら・・・

①道を歩いているときだったら、休めそうなところで座らせて様子を見る。

②電車やバスなどに乗っている場合は、次の駅や近くの駅で降りて、ベンチなどで休ませて様子を見る。

③見学中の場合は、休憩場所を探し、休ませて様子を見る。

④回復に時間がかかりそうな場合は、本部に連絡を取り指示を受ける。

9 緊急事態（重傷・事故など）が起きてしまったら・・・

①自分たちでどうにもならないときには、近くの人（駅員、警察官、お店の人、通行人）その他誰かに助けを求める。（班長または班員が本部に連絡すること!!）

②決して無理をしてはいけない。判断できないときには、本部の先生か近くの大人に連絡すること。

10 警察官に質問を受けてしまったら・・・

①しおりを見せて遠足中であることを伝える。対応に困った場合は、本部に連絡する。

11 からまれそうになったら・・・

①からまれないために、人を指さしたり大きな声で会話したりしないで、周りに配慮しながら行動する。

②人の多いところを通る時には注意する。一人だけでは歩かない。

③絶対に無視し、相手にしない。自分たちで解決しようと思わない。

④どうしてもからまれてしまったら、恥ずかしがらずに大声を出して近くの大人に助けを求める。

⑤小さなことでも何かあったら、必ず本部に連絡すること!!